

2020年に続き2021年も各大学とも留学生を受け入れることができず三井V-Netの活動もなかなか軌道に乗らない今、既に卒業した留学生の心の中で私たち三井V-Netがどのような位置をしめているか、またその後彼らはどうしているのか。

「あの留学生は今」として、三井V-Net事業団のHPに掲載したいとの事務局からの呼びかけを受け、私は2009年に中国華東師範大学から駒澤大学へ留学生として来日、1年間交流をした「ヨウ思民」君に今回の企画内容を説明したところ、快く賛同してくれて早速、下記のような寄稿文を送信してくれました。

寄稿文に掲載されているように1年間の留学生生活を十分に活用して、現在につなげている様子がよくわかります。中でも「忘年交」という美しい中国の言葉をひいて、私たちに贈ってくれているところが素晴らしい青年に成長されたことをものがたっています。

ヨウくんが新婚旅行で東京に来たときは奥様にお会いしていますが、奥様も日本に留学をされた経験を持つ方で、とても可愛い奥様です。

ヨウくんからは、留学時代のヨウくんと私たちのスナップや卒業後日本に来日した折に撮った駒澤大部会会員の国光氏とのスナップ、ご家族との最近のスナップ等も送信してくれました。

### 【ヨウくんからの寄稿文】

投稿者: Yao Simin (ヨウ・シミン)  
出身地: 中国・上海  
留学期間: 2009-2010  
担当者: 高橋由美子先生、国光史朗先生  
作成期日: 2021/02/13

以下本文:

交換留学を終わって、帰国して十年が経ちました。  
投稿募集を見て、「光陰は矢の如し」という言葉を改めて感じました。  
人の一生の中で「十年間」と区切れれば確かに幾つかしかないものです。  
この十年間の変化をふりかえてみます。

### 十年間の変化

過去十年は私にとって、家庭も事業も順調、充実した十年間でした。

2010 日本留学終了、帰国  
2011 大学卒業、就職  
2014 結婚  
2015 中国公認会計士資格獲得  
2016 長女誕生  
2018 現会社に転職、不動産ファンド管理

「三十にして立つ」、現在は夫、息子、父親、会計士、チーム責任者の身分を負いながら、忙しいサラリーマンの日々。幸せも成功体験も豊富になった。家族の笑顔を見た時、難攻不落の任務を遂行した時、上司と部下から「ありがとう」って言われた時。悩みもいろいろあり、夫婦関係、子供教育、仕事任務、自己発展、等々。もっかの最大の悩みはこの10年で額がどんどん後退していったことだ。

十年前、あの留学生

日本への留学は初めて両親から離れ、独立生活でした。新生活への憧れと興奮が不安感を遥かに上回り、学業、アルバイト、旅行等、いろんな活動でいろんな人と出会い、夢のような素晴らしい一年間でした。若者とパーティーとかで狂うよりは、お茶飲みながら好きな本を読むのが自分の性格に向いているので、三井V-Netの活動に興味深く、積極的に参加していた。

中国では「忘年交」という言葉があり、年齢を忘れた友情ということで、まさに三井V-Netで実現できた。

「人生大先輩」の皆様と日本語の勉強、日本文化の解説、家族イベントの招待等を通じて、日本の物事をより深く体験することができて、精神面でも栄養を一杯吸収した。

職業事業には学力と専念、人と交流には誠実と包容、困難挑戦には楽観と根性。十年前に勉強になったこと、今でも心に刻まれている。



2009/7高橋家のホームコンサートに参加して 2015/4 駒大部会会員国光氏とヨウくん

## 最近の感想

留学時代ではグローバリゼーションがメインメロディーでしたが、近年ではポピュリズムが台頭し、コロナもそれに拍車をかけた。世界が激変している中、「変わる」こと自体は唯一の「変わらない」こととも言えるだろう。

不動産ファンド管理会社で会計として働いているが、以前旅行産業の高騰に伴い、ホテルやリテール等物件への投資はブーム期となったが、コロナ以来は一転した。ホテルは「危」となった一方、インターネット産業に関連する物流施設やデータセンターへの投資は「機」を迎えている。「危機」という言葉には「危」と「機」は併存し、危険から機会を発見し、行動に移す者は勝。



2018/10 中国 海南 家族旅行

一年前から日本への出張は止まっていますが、日本で桜と友人達と再び会えると信じている。では、また。

【ヨウくんからの寄稿文を読んでの感想】

忘年交という言葉を私たちに贈ってくれたことを思うと、私たち日本が奈良、平安の昔に学んだ中国がこの若者の中に健在だと思いました。そして三井V-Netの活動が相互尊重の国の関係を築く一翼を担っていると確信しました。私の人生二幕目に大きなステージを与えてくれた三井V-Netに幸あれ!!

三井V-Netに集う万年青年のみなさまと一緒に、世界から集う留学生がはばたくためにこの活動をひろげていけたら素晴らしいことだと思います。

以上